

高森町成人式

92人が新成人の仲間入り

1月3日、高森総合センターで行われ、スーツ姿や振り袖をまとった新成人が参加しました。

仕事や学業をがんばっている人や、県外で活躍する人、結婚している人など、さまざまな道を進む人たちが一堂に会し、旧友や恩師との再会を喜び合いました。(裏表紙に記念写真が掲載)

式典では多数の来賓が二十歳の門出を迎える参加者を祝福。草村町長は、「責任と義務を自覚しながら、高森に生まれた人間として周囲に『頼られる人材』になってください」と激励。新成人を代表して津留葵さんが「二十歳の誓い」を宣誓しました。

二十歳の誓いを胸に



【成人者代表宣誓】
津留 葵さん
(高森・津留)



【交通安全宣言】
仁田水 唯央さん
(高森・旭通)

【意見発表】



後藤 亮さん
(河原・味鳥)



安藤 龍哉さん
(河原・黒岩)



工藤 敬大さん
(色見・戸狩)



芹口 勇喜さん
(芹口・芹口)



後藤 葵さん
(高森・昭和)



式典終了後、前原仁田神社獅子舞の披露に続き記念行事が行われ、植木野友哉さん(上色見・西中原)と岩下和佳奈さん(高森・昭和)の司会のもと、各地区の代表5人が周囲への感謝の気持ちや友情、将来への希望などを発表しました。また、参加者へのインタビューが行われ、学生時代のエピソードや現在のようなすが発表されると会場は大盛り上がりでした。

新成人の皆さんには、この日の喜びをかみしめ、輝かしい将来に向かって駆け抜けていってください。

町内小・中学校合同公開授業・研究発表会

ICT（情報通信技術）を活用した教育実践を紹介



▲パネルディスカッションのようす



▲役場と中継を結び、災害時の対応について職員へ質問

1月16日、高森町内の小中学校4校の児童・生徒、教職員が、電子黒板やタブレット端末、テレビ会議システムなどICT（情報通信技術）を活用した公開授業・研究発表会が高森中学校で行われ、全国から教育関係者約500人が参加しました。

各教科の取り組みを発表する公開授業に続き、放送大学の中川教授、石川県金沢星稜大学の佐藤教授によるパネルディスカッションが体育館で行われ、高森町のICT教育に対する感想を述べたりアドバイスを行っていました。

授業のようすを見学した参加者から、写真を撮ったり質問する光景が多く見られました。



▲全国から多くの人が視察に訪れました

高森町消防団 出初め式

安全・安心へ意気込みを新たに

1月12日、新年恒例の「消防団出初め式」が高森中央小学校グラウンドで行われました。

式では、消防活動に功績のあった退団者や団員の表彰に続き、吉良嘉人団長は「地域住民とのつながりを深め、火災予防に取り組んでほしい」と訓示しました。

通常点検では、町内の13分団と高森中学校少年消防隊が日ごろの訓練の成果を発揮していました。また、高森幼稚園幼年消防クラブが元気な声で通常点検を行うと、会場から暖かい拍手が送られました。

通常点検の審査結果は次のとおりです。おめでとうございます。

- 優勝／2分団（草部（社倉を除く）・芹口・菅山）
- 準優勝／1分団（草部（社倉）・永野原・下切）
- 第3位／13分団（河原）



▲高森幼稚園幼年消防クラブが元気よく防火演技を行いました



▲高森中学校少年消防隊の通常点検

高森町社会福祉協議会

草部・野尻地区でサロン事業



▲第1回のサロンで草村町長（写真右上）があいさつしました

高森町社会福祉協議会では、住み慣れた地域での生活を支え、高齢者の自立支援と健康長寿を目的に「在宅老人福祉検証事業」を町から委託を受け、朋遊館で開催しています。12月24日には第1回のサロンが行われ、参加者はボール遊びや食事で楽しいひとときを過ごしていました。

【開催日程】 ●草部北部（毎月第1火曜日）

●野尻2（川上地区）・河原・尾下地区（第3火曜日）

●大字津留・野尻1（第4火曜日）

■お問い合わせ先

高森町社会福祉協議会 Tel (62) 2158

高森町 でんでん祭り

おでんと田楽のおもてなし

1月19日、高森町ツーリズムビジネス研究会（吉良充展会長）主催の「でんでん祭り」が観光交流センターで行われました。

18日には前夜祭が行われ、親子料理教室や地元の食材を使った家庭料理を持ち寄った交流会には多くの人が参加しました。

19日の本祭りには、福祉施設や高森高校生など5団体によるオリジナルおでんのほか、田楽料理が販売。当日券がすぐに完売する盛況ぶりでした。



▲前夜祭の交流会のようす



▲田楽料理を求めて多くの人が

高森町民生委員・児童委員

一人暮らしのお年寄り宅へ弁当を配布



▲ごはんや調理したおかずをていねいに詰め合わせていました

12月19日、町内の民生委員・児童委員が高森総合センターに集まり、手作り弁当を作りました。各委員が材料を持ち寄って調理し、ごはんやおかずを一つ一つ盛りつけていきました。

夕方には委員が弁当を持って担当地区の一人暮らしのお年寄り宅を訪問し、弁当を手渡しました。後日、感謝の電話やお手紙などをいただくなど、喜びの声が届けられました。



▲山村さん（写真左）と草村町長

第 67 回全日本大学ボクシング王座決定戦に出場 拓殖大学 山村隆博さん（高森・旭通） が草村町長を表敬訪問

12 月 24 日、高森町出身で拓殖大学 3 年の山村隆博さん（高森・旭通）が草村町長を表敬訪問しました。

山村さんは、12 月 8 日に茨城県水戸市で行われた「第 67 回全日本大学ボクシング王座決定戦」の団体戦にバンタム級で出場し、対戦相手に見事勝利。拓殖大学の 8 回目の優勝に大きく貢献しました。

優勝の報告を聞いた草村町長は、山村さんと固い握手を交わし、その功績をたたえました。

自衛隊第 8 師団 第 8 音楽隊演奏会 音楽のすばらしさを伝える

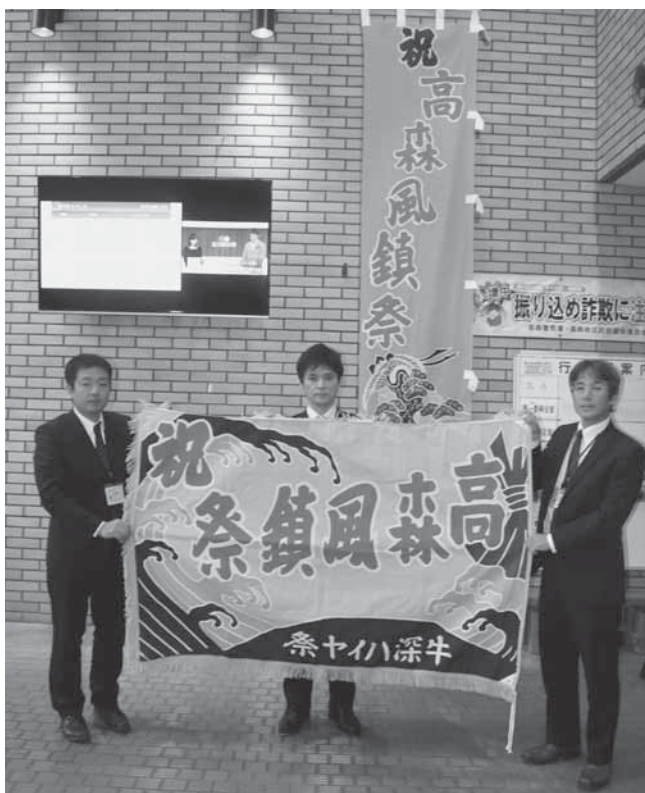
12 月 19 日、高森中央小学校体育館で行われ、児童や保護者など多くの人に参加しました。

これは、音楽演奏のすばらしさを通して芸術文化を愛する心を育むことを目的にしたものです。

子どもたちも目の前で繰り広げられる演奏に夢中で、曲の途中で演奏者が立ち上がった前へ出て演奏すると、さかんに拍手を送っていました。



▲音楽隊の演奏に身を乗り出して聴き入っていました



▲現在、役場ロビーに掲げられている風鎮祭の大漁旗

天草市から「風鎮祭」を祝う大漁旗 横軸連携のさらなる強化へ

12 月 18 日、天草市役所の職員が高森町役場を訪問。高森町と天草市の友好の証として、「祝 高森風鎮祭」と描かれた大漁旗とのぼりを高森町に贈りました。

熊本県の東端に位置する高森町と西端の天草市。互いに交流を深め、県をもち立てようと昨年 4 月には天草市の「牛深ハイヤ祭」へ高森町の住民・職員ら約 40 人が参加。8 月の「風鎮祭」には天草市から 40 人を超える「牛深ハイヤチーム」が踊りを披露しました。同月下旬、町と風鎮祭実行委員会が祭りの名物「造り物」2 体を天草市へ寄贈しており、現在に至ります。

今後も高森町と天草市の持ち味を存分に生かした交流を続けていきます。

高森町少年剣道クラブ

個人学年別大会で大活躍

1月18日、阿蘇市一の宮町で開催された「第2回阿蘇郡市剣道連盟個人学年別大会」において、高森町少年剣道クラブから5人が出場。次の選手が入賞しました。おめでとうございます。

- 小学3年生男子の部 第3位 佐野 裕樹君
(写真左から2人目)
- 小学5年生男子の部 第3位 興梠 駿斗君(写真右端)
高森町少年剣道クラブでは、現在部員を募集しています。
一緒に体と心を鍛えませんか？
- お問い合わせ先 事務局 植田 TEL(62)1111(代表)



▲高森町少年剣道クラブのみなさん

全国中学生人権作文コンテスト 高森東中学校が表彰

12月5日、「第35回全国中学生人権作文コンテスト」において、高森東中学校が法務省人権擁護局長・全国人権擁護委員連合会長表彰を受賞しました。

このコンテストは、人権尊重思想の普及高揚を目的に行われるもので、積極的に参加するなど校内での取り組みが評価されたものです。おめでとうございます。



第11回高森湧水トンネル公園 クリスマスファンタジー

クリスマスツリーコンテスト表彰式

12月1日～31日にかけて開催された高森湧水トンネル公園「クリスマスファンタジー」。このイベントを訪れる人々の目を楽しませたクリスマスツリーのコンテストが開催され、多くの作品が出展されました。

投票の結果、次の団体が受賞し、1月21日に表彰式が行われました。おめでとうございます。

- 特賞／色見保育園
- 金賞／特別養護老人ホーム梅香苑・高森東保育園
- 銀賞／阿蘇温泉病院くるみ幼稚園・TJF8
- 銅賞／阿蘇立野病院・高森町観光協会
- アイデア賞／
休暇村南阿蘇・仲良し親子1・
仲良し親子2・グループホーム
あそ和楽・特別養護老人ホーム
ひめゆり



▲草村町長(後列中央)と受賞されたみなさん